

## PREGARE 6.0 リリース情報

PREGARE 6.0 の主な新機能について、ご説明します。

※ 本仕様は、予告なく変更する場合があります。

### 1. 検索機能の追加

「プログラム」タブ、「プロジェクト」タブに検索機能を追加しました。  
 表示セットで抽出したプログラム／プロジェクトに対し、「コード」と「名称」で、さらに対象を絞り込み、一覧に表示させることができます。(図 1.1)

※ 表示セット、「コード」、「名称」の AND 条件で、一覧を表示します。

図 1.1 「プロジェクト一覧」画面



図 1.1 「プロジェクト一覧」画面のスクリーンショット。検索機能の追加が示されています。

表示セット: 全てのプロジェクト

検索条件: コード AB, 名称 個別日程

コード▲	プロジェクト名	開始年月度	終了年月度	PMr	進捗率 (入)	ステータス
AB0001	AB事業部 製品A1個別日程	200901	200912	鈴木一郎	50.0	実行中
AB0002	AB事業部 製品A2個別日程	200901	200912	田中次郎	100.0	完了
AB0003	AB事業部 製品A3個別日程	200901	200912	中村三郎	60.0	実行中
AB0004	AB事業部 製品A4個別日程	200901	200912	山田次郎	0.0	計画中
AB0005	AB事業部 製品A5個別日程	200901	200912	鈴木一郎	100.0	完了
AB0011	AB事業部 製品B1個別日程	200901	200912	田中次郎	0.0	計画中
AB0012	AB事業部 製品B2個別日程	200901	200912	中村三郎	50.0	実行中
AB0013	AB事業部 製品B3個別日程	200901	200912	佐藤四郎	75.0	実行中
AB0021	AB事業部 製品C1個別日程	200901	200912	斎藤五郎	0.0	計画中
AB0022	AB事業部 製品C2個別日程	200901	200912	佐藤四郎	100.0	完了

dmadmin 04/15 11:18 H16 Copyright © 2003-2009 Web I Laboratories, Inc. All rights reserved.

## 2. 画面名称の変更機能の拡張

画面表示のカスタマイズ機能を拡張しました。

フィールド定義ファイルを変更することで、画面タイトルやボタン名等の表示を変更する機能を追加しました。

対象となるタブは、「PMr」、「プログラム」、「開発案件」、「Pアイテム」、「採算」、「予算」、「スコープ」、「計画」、「マルチ」、「コスト」、「出来高」です。

各名称の変更については、図 2.1 を参照してください。

図 2.1 画面名称を「開発案件」に変更した画面例



The screenshot displays the PREGARE web application interface. At the top, there is a navigation bar with several tabs: PMr, プログラム, 開発案件 (highlighted with a blue box), Pアイテム, 採算, 予算, スコープ, 計画, マルチ, コスト, 出来高. Below the navigation bar, the breadcrumb path is 'EPM Server > 開発案件'. The main content area is titled '開発案件詳細' (Development Case Details) and shows the following information:

- 開発案件コード: AB0001
- 開発案件名称: AB事業部 製品A1個別日程
- Buttons: 編集, 削除, コスト予測年月度: [ ], 集計, 権限設定
- Table of project details:

プロジェクトコード	AB0001
プロジェクト名称	AB事業部 製品A1個別日程
開始年月度	00901
終了年月度	00912
オーナー	社
プロジェクト概要	
年度	009
予定開始日	009/01/15
予定終了日	009/12/20
実績開始日	009/01/15
実績終了日	
最早工程開始日	009/01/15
最遅工程終了日	009/12/20
ステータス	実行中
プロジェクト分類	分類1

On the left side, there is a 'ショートカット' (Shortcuts) section with a list of items: 開発案件 (highlighted with a blue box), Pアイテム, 採算, 予算, スコープ, 計画, コスト, 出来高, 経費. A red box highlights the '開発案件' tab in the navigation bar, and another red box highlights the '開発案件' dropdown menu in the '表示セット' section.

オブジェクト名称 : フィールド定義ファイルのオブジェクト名称の変更で変更可能

タブ名称 : フィールド定義ファイルのタブ名称の変更で変更可能

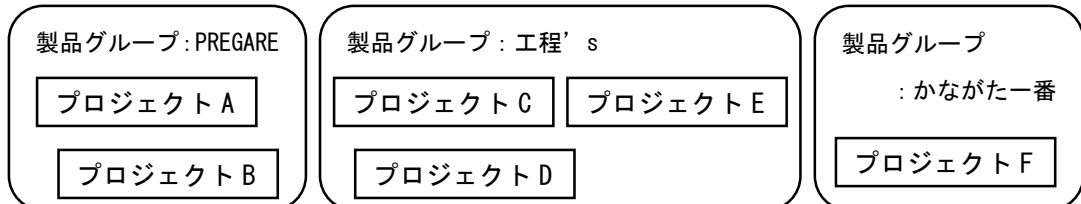
項目名称 : フィールド定義ファイルの項目名称の変更で変更可能

### 3. プログラムマネジメント機能の強化

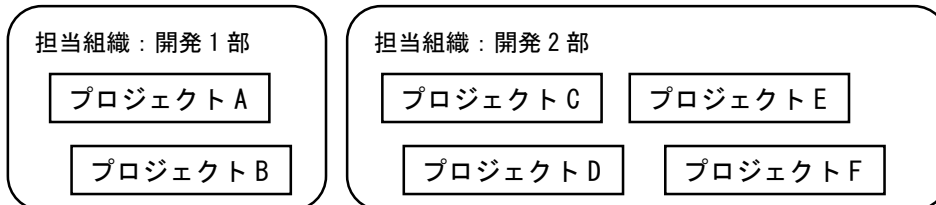
#### (1) プロジェクトの所属プログラムの複数化

1 つのプロジェクトが複数のプログラム（最大4つ）に所属可能になり、プログラムを複数の視点（顧客や部門、製品群など）から見たプロジェクトの集合として扱えるようになりました。

(例 1) プログラム 1：製品グループとしてプロジェクトを分類する



(例 2) プログラム 2：担当組織としてプロジェクトを分類する



これにより、製品や部門などの視点（プログラム）ごとにコストや採算を集計したり、レポートを作成することが容易にできるようになりました。

フィールド定義ファイルを変更することで、図 3.1 のように、プログラムの項目名称を「製品グループ」、「担当組織」、「顧客名称」などに変更したり、複数のプログラムを選択できるようになります。

図 3.1 「プロジェクト編集」画面（複数プログラム所属例）

プロジェクト編集	
登録	キャンセル
プロジェクトコード [必須]	AB00003
プロジェクト名称 [必須]	開発1部 製品A1カスタマイズ
開始年月度 [必須]	200901
終了年月度 [必須]	200912
オーナー	XX電気株式会社
プロジェクト概要	
総成果物価値	13,544,000
計画売上額(進行基準計算用)	20,000,000 円
売上計上基準	<input type="radio"/> 工事完成基準 <input checked="" type="radio"/> 工事進行基準
担当部門	AB事業部技術部
プロジェクトマネージャ	鈴木一郎 <input type="button" value="新規"/>
製品グループ	PRD-0001 PREGARE <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="選択"/> <input type="button" value="新規"/>
担当組織	ORG-01 開発1部 <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="選択"/> <input type="button" value="新規"/>
顧客名称	CUS-001 XX電気株式会社 <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="選択"/> <input type="button" value="新規"/>
登録	キャンセル

(2) 「プログラム」の項目追加と集計機能の拡張

「プログラム」タブに項目が追加され、プログラム一覧やプログラムレポートに出力できるようになりました。

① プロジェクトから集計される新項目

「プログラム」タブに、プロジェクトから、ロールアップ（集計）される項目として以下の項目が追加されました。

これらの項目は、プロジェクトの同名の項目から集計されます。

- ・ 計画予算額（集計値）
- ・ 実行予算額（集計値）
- ・ 出来高実績粗利額（集計値）
- ・ 計画売上額（集計値）
- ・ 計画原価額（集計値）
- ・ 実績原価額（集計値）
- ・ 計画粗利額（集計値）
- ・ 実績粗利額（集計値）

② プログラムで入力する新項目

「プログラム」タブに入力項目として、以下の項目が追加されました。

- ・ 計画予算額（入力値）
- ・ 実行予算額（入力値）
- ・ コスト実績額（入力値）

これらの項目を表示するには、フィールド定義ファイルの変更が必要です。

#### 4. 工事進行基準対応

工事進行基準対応機能追加のため、EV法と原価比例法による売上実績額の算出機能を追加しました。管理メニューの「月締め」画面で売上集計機能を実行すると進行基準対応のプロジェクトの売上金額が算出されます。

(1) 「プロジェクト採算」画面の項目追加

「プロジェクト採算」画面に工事進行基準に対応する項目を追加しました。(図 4.1)

(2) レポートの追加

進行基準売上情報のレポートとして採算レポートに「進行基準売上計上（原価比例法）」レポートと「進行基準売上計上（EV法）」レポートを追加しました。

(3) プロジェクトからの参照

売上集計した最新の月度の値はプロジェクトの「計画売上額（月次）」、「実績売上額（月次）」、「計画原価額（月次）」、「実績原価額（月次）」、「売上集計月度）」にコピーされ、「プロジェクト一覧」画面や「プロジェクト詳細」画面でも参照できます。これらの項目を表示するには、フィールド定義ファイルの変更が必要です。

(4) 設定

プロジェクトごとに工事進行基準を使用するか完成基準を使用するかを「プロジェクト編集」画面で選択できます。

工事進行基準計算にEV法を使用するか原価比例法を使用するかは「システム設定」画面で指定します。

図 4.1 「プロジェクト採算」画面

プロジェクト採算												
プロジェクトコード: AB0001 プロジェクト名称: AB事業部 製品A1個別日程 単位: 円												
表示の対象: 進行基準のみ   表示オプション: <input type="checkbox"/> 対比表示 <input type="checkbox"/> 累積表示 <input checked="" type="radio"/> 金額の単位: <input checked="" type="radio"/> 円 <input type="radio"/> 千円 <input type="radio"/> 百万円 <input type="button" value="全画面表示"/>												
<input type="button" value="別プロジェクトから繰入"/> <input type="button" value="採算CSV"/>												
種別	繰越	2009/01	2009/02	2009/03	2009/04	2009/05	2009/06	2009/07	2009/08	2009/09	合計	
進行基準売上	予算発生	1,342,292	1,277,318	1,373,302	1,735,086	1,735,085	2,037,803	1,890,136	1,668,635	1,506,000	20,000,000	
	実績発生	1,327,268	1,253,891	1,918,603	1,845,225	1,866,128	1,526,832	0	0	0	9,737,947	
進行基準原価	予算発生	909,000	865,000	930,000	1,175,000	1,175,000	1,380,000	1,280,000	1,130,000	1,020,000	13,544,000	
	実績発生	1,070,000	1,010,000	1,055,000	1,285,000	1,355,000	1,440,000	0	0	0	7,215,000	
進行基準粗利	予算発生	433,292	412,318	443,302	560,086	560,085	657,803	610,136	538,635	486,000	6,456,000	
	実績発生	257,268	243,891	863,603	560,225	511,128	86,832	0	0	0	2,522,947	
進行基準粗利率	予算発生	32%	32%	32%	32%	32%	32%	32%	32%	32%	32%	
	実績発生	19%	19%	45%	30%	27%	6%				26%	

## 5. 総原価予測シミュレーション機能

「採算」タブに、コストコントロールに必要な予測コスト（EAC）、SV、SPI、CV、CPIなどの計算機能が追加されました。プロジェクトの傾向分析ができるように、月々のコスト予測計算値が履歴として表示されます。（用語については、表 5.1 をご参照ください。）

### (1) コスト予測の表示

「採算」タブに算出結果（コスト予測）を表示します。（図 5.1）コスト予測では、実績月ごとの数値を基に計算した「予測コスト」（EAC）を表示します。

この機能を使用するためには「出来高」タブで出来高実績額を算出する必要があります。

「予測コスト（EAC）」は3種類の計算方法を用いて算出され、「楽観値」「中立値」「悲観値」として表示されます。（図 5.2）

図 5.1 「採算」タブのコスト予測

コスト予測										
年月度:	コスト予測計算	計算済みの月度を含めて再計算		コスト予測CSV						
(評価月度:200906)	2009/01	2009/02	2009/03	2009/04	2009/05	2009/06	2009/07	2009/08	2009/09	2009/10
完了時総予算 (BAC)	13,544,000	13,544,000	13,544,000	13,544,000	13,544,000	13,544,000				
残作業予測コスト (ETC)	楽観値	12,645,174	11,796,039	10,496,761	9,247,175	7,983,433	6,949,462			
	中立値	15,053,343	14,036,790	10,799,069	9,512,259	8,291,299	7,603,318			
	悲観値	15,223,735	14,245,893	9,582,669	8,587,283	7,535,963	7,418,222			
予測コスト (EAC)	楽観値	13,715,174	13,876,039	13,631,761	13,667,175	13,758,433	14,164,462			
	中立値	16,123,343	16,116,790	13,934,069	13,932,259	14,066,299	14,818,318			
	悲観値	16,293,735	16,325,893	12,717,669	13,007,283	13,310,963	14,633,222			
コスト差異 (VAC)	楽観値	-171,174	-332,039	-87,761	-123,175	-214,433	-620,462			
	中立値	-2,579,343	-2,572,790	-390,069	-388,259	-522,299	-1,274,318			
	悲観値	-2,749,735	-2,781,893	826,331	536,717	233,037	-1,089,222			
スケジュール差異 (SV)	-10,174	-26,039	343,239	417,825	506,567	160,538				
コスト差異 (CV)	-171,174	-332,039	-87,761	-123,175	-214,433	-620,462				
スケジュール効率指数 (SPI)	0.99	0.99	1.13	1.11	1.10	1.02				
コスト効率指数 (CPI)	0.84	0.84	0.97	0.97	0.96	0.91				

### (2) プロジェクトからの参照

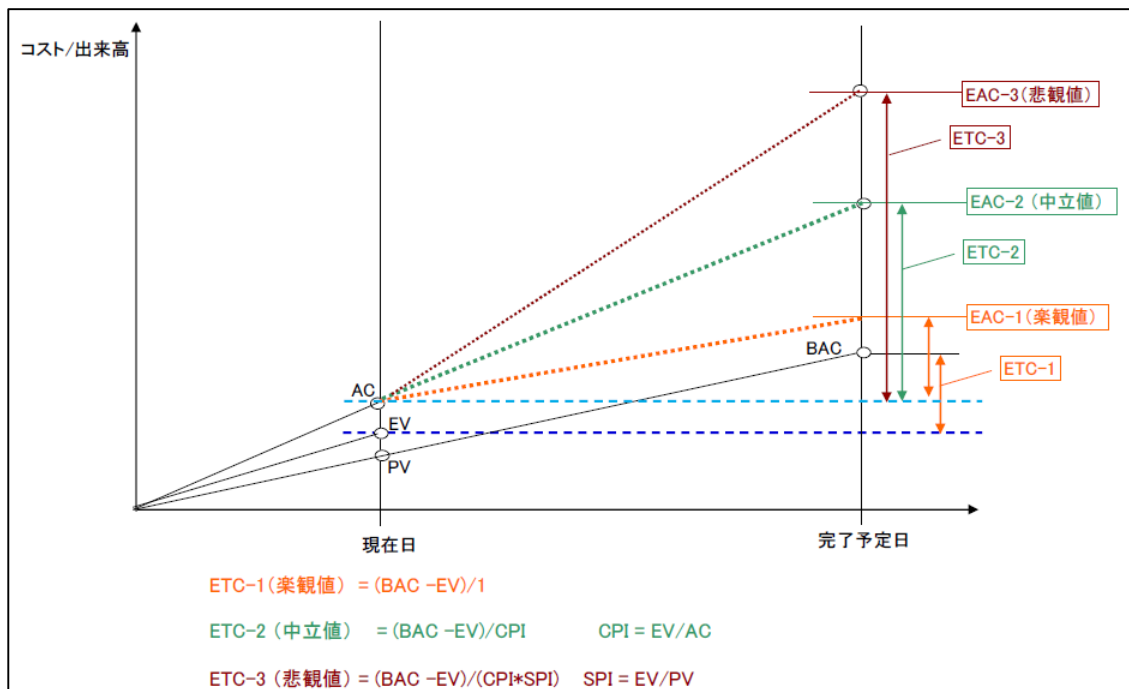
コスト予測計算した最新の月度の値（EAC（楽観値）、EAC（中立値）、EAC（悲観値）、SV、SPI、CV、CPI、評価月度）はプロジェクトのプロパティにコピーされ「プロジェクト一覧」画面や「プロジェクト詳細」画面でも参照することができます。

これらの項目を表示するには、フィールド定義ファイルの変更が必要です。

表 5.1 用語

用語			備考
PV	Planned Value	計画出来高	対象月度までの成果物の予定進捗出来高
EV	Earned Value	実績出来高	対象月度の成果物の進捗出来高
AC	Actual Cost	実績コスト	対象月度までの累積の実績コスト
SV	Schedule Variance	スケジュール差異	EV-PV
CV	Cost Variance	コスト差異	EV-AC
SPI	Schedule Performance Index	スケジュール効率指数	EV/PV
CPI	Cost Performance Index	コスト効率指数	EV/AC
ETC	Estimate To Completion	残作業予測コスト	楽観値、中立、悲観値の3種類ある。 ETC(楽観値) BAC-EV ETC(中立) (BAC-EV)/CPI ETC(悲観値) (BAC-EV)/(CPI×SPI)
EAC	Estimate At Completion	完了時予測コスト	楽観値、中立、悲観値の3種類ある。AC+ETC
BAC	Budget At Completion	完了までの予算	総成果物価値 (= 実行予算合計 コストベース)
VAC	Variance At Completion	完了時コスト差異	BAC-EAC

図 5.2 コスト予測グラフィメージ



## 6. レポート機能強化

### (1) コスト予実レポートの追加

コストレポートに「費目別コスト予実レポート」と「資源別コスト予実レポート」(図 6.1)が追加されました。

図 6.1 資源別コスト予実レポート

レポート表示 (コスト予実レポート(C)資源)														レポート定義リスト					
CSV XLS 定義編集														すべて表示		すべて閉じる		<input checked="" type="checkbox"/> 月別表示	
レポート名: コスト予実レポート(C)資源																			
資源 / プロジェクト	種別	2009/01	2009/02	2009/03	2009/1Q	2009/04	2009/05	2009/06	2009/2Q	2009/07	2009/08	2009/09	2009/3Q	2009/10	2009/11				
▼ C0001 C事業部 製品J1開発プロジェクト	予算	1,526,000	1,400,000	1,550,000	4,476,000	1,500,000	992,000	1,440,000	3,932,000	1,860,000	1,828,000		3,688,000						
	実績	1,100,000	1,250,000	900,000	3,250,000	900,000	575,000	0	1,475,000	0	0		0						
R002 山田太郎	予算	992,000	896,000	992,000	2,880,000	960,000	744,000	720,000	2,424,000	744,000	744,000		1,488,000						
R002 山田太郎	実績	400,000	450,000	350,000	1,200,000	350,000	225,000	0	575,000	0	0		0						
R003 鈴木一郎	予算	310,000	280,000	310,000	900,000	300,000	0	480,000	780,000	496,000	464,000		960,000						
R003 鈴木一郎	実績	325,000	375,000	300,000	1,000,000	300,000	150,000	0	450,000	0	0		0						
R004 橋本 忍	予算	224,000	224,000	248,000	696,000	240,000	248,000	240,000	728,000	620,000	620,000		1,240,000						
R004 橋本 忍	実績	375,000	0	0	375,000	0	0	0	0	0	0		0						
R005 亀山一郎	予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0						
R005 亀山一郎	実績	0	425,000	250,000	675,000	250,000	200,000	0	450,000	0	0		0						
▶ C0002 C事業部 製品J2開発プロジェクト	予算					720,000	1,048,000	1,200,000	2,968,000	1,332,000	776,000		40,000	2,148,000					
	実績					750,000	1,050,000	0	1,800,000	0	0		0	0					
▶ C0003 C事業部 製品K1開発プロジェクト	予算						372,000	360,000	732,000	620,000	744,000		480,000	1,844,000	496,000				
	実績						1,050,000	0	1,050,000	0	0		0	0	0				
▶ C0004 C事業部 製品L1開発プロジェクト	予算										600,000		600,000	1,200,000	868,000				
	実績										0		0	0	0				
▶ 合計	予算	1,526,000	1,400,000	1,550,000	4,476,000	2,220,000	2,412,000	3,000,000	7,632,000	3,812,000	3,948,000		1,120,000	8,880,000	1,364,000				
	実績	1,100,000	1,250,000	900,000	3,250,000	1,650,000	2,675,000	0	4,325,000	0	0		0	0	0				

### (2) レポートの不要行／列の非表示

#### ① 「工数マトリクス」レポート

工数がすべてゼロの行または列を非表示にする機能が追加されました。

#### ② 「月別工数マトリクス」レポート

工数がすべてゼロの行を非表示にする機能が追加されました。

行が「工種」の場合も非表示にすることができるようになりました。

### (3) 「計画」レポートの絞込み条件の追加

「計画」レポート定義時のアクティビティの絞込み条件に、前月/当月/次月を指定できるようになりました。

### (4) 「コスト」、「予算」、「採算」レポートに集計欄の出力の追加

「コスト」、「予算」、「採算」の集計レポートで出力される Excel ファイルに集計欄を追加しました。

※ CSV ファイルへの出力内容は変更されません。

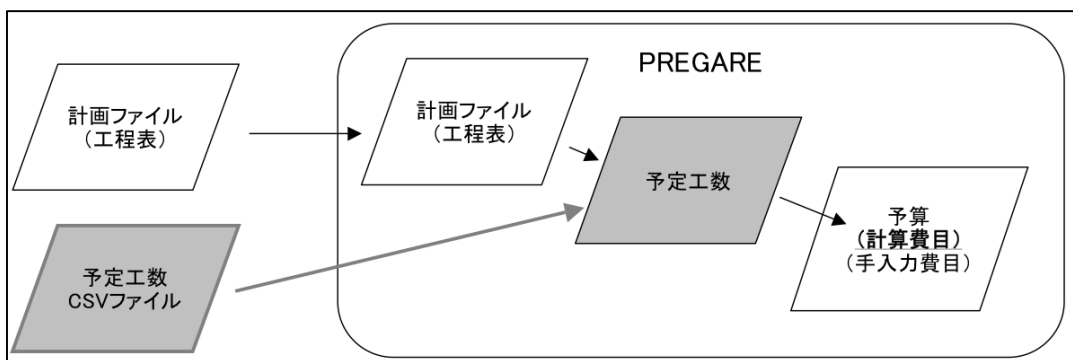


## 7. データの入力方法の拡張

### (1) 予算作成機能

- ① 「予算」の自動計算費目項目（予定工数データ）のアップロード機能の追加  
「予算」タブに予定工数データ（自動計算費目）を CSV ファイルからアップロードする機能を追加しました。（図 7.1）  
予定工数の入力を「計画ファイル」から登録するか「CSV ファイル」から登録するかは、「システム設定」画面で指定します。

図 7.1 予定工数データの登録イメージ

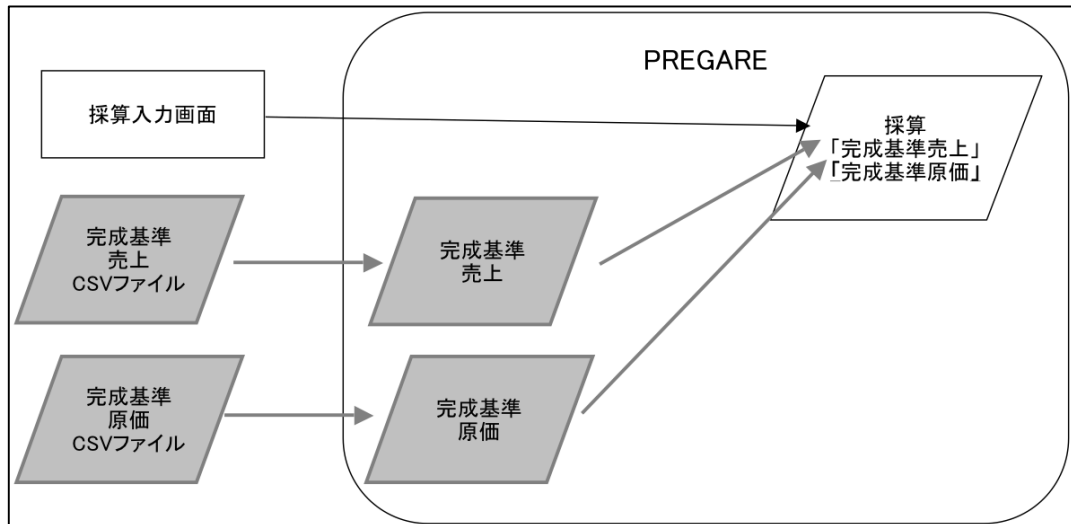


- ② 「予算」の手入力費目項目のアップロード機能の追加  
手入力費目の予算を、実績の「経費」と同様、CSV ファイル（支払い単位の経費予算データ）からアップロードする機能を追加しました。  
「経費予算」タブが追加され、「経費予算」タブで経費予算の CSV 登録、削除、一覧表示が可能になりました。  
また、経費予算のレポートが追加されました。  
「予算入力」画面から入力するか「CSVファイル」から登録するかは、「システム設定」画面で指定します。

(2) 完成基準の売上および原価のアップロード機能の追加

「採算」タブの「完成基準売上」の「実績」および「予算」と「完成基準原価」の「実績」および「予算」のデータを CSV ファイルからアップロードする機能を追加しました。(図 7.2)

図 7.2 完成基準売上および完成基準原価の登録イメージ



「CSV ファイル」からは、細目単位の売上と原価のデータのアップロードが可能になり、その集計値が「プロジェクト採算」画面の「完成基準売上」および「完成基準原価」として表示されます。

「採算入力」画面から入力するか、「CSV ファイル」から登録するかは、「システム設定」画面で指定します。

## 8. その他

### (1) 「プロジェクト採算」画面の項目ラベルの変更

「プロジェクト採算」画面の詳細ラベル（「出来高」「原価」）をフィールド定義ファイルで変更できるようになりました。

### (2) 「プロジェクト採算」画面の粗利率欄の追加

「プロジェクト採算」画面に「出来高粗利率」、「完成基準粗利率」、「進行基準粗利率」が追加されました。（図 8.1）

図 8.1 「プロジェクト採算」画面

プロジェクト採算													
プロジェクトコード: AB0001 プロジェクト名称: AB事業部 製品A1個別日程 単位: 円													
表示の対象: 出来高+進行基準 表示オプション: <input type="checkbox"/> 対比表示 <input type="checkbox"/> 累積表示 金額の単位: <input checked="" type="radio"/> 円 <input type="radio"/> 千円 <input type="radio"/> 百万円 <input type="button" value="全画面表示"/>													
<input type="button" value="別プロジェクトから繰入"/> <input type="button" value="採算CSV"/>													
種別	繰越	2009.01	2009.02	2009.03	2009.04	2009.05	2009.06	2009.07	2009.08	2009.09	2009.10	合計	
出来高	予算発生	909,000	865,000	930,000	1,175,000	1,175,000	1,380,000	1,280,000	1,130,000	1,020,000	935,000	1	13,544,000
	実績発生	898,826	849,135	1,299,278	1,249,586	1,263,742	1,033,971	0	0	0	0	0	6,594,538
原価	予算発生	909,000	865,000	930,000	1,175,000	1,175,000	1,380,000	1,280,000	1,130,000	1,020,000	935,000	1	13,544,000
	実績発生	1,070,000	1,010,000	1,055,000	1,285,000	1,355,000	1,440,000	0	0	0	0	0	7,215,000
出来高粗利	予算発生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実績発生	-171,174	-160,865	244,278	-35,414	-91,258	-406,029	0	0	0	0	0	-620,462
出来高粗利率	予算発生	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	実績発生	-19%	-19%	19%	-3%	-7%	-39%						-9%
進行基準売上	予算発生	1,342,292	1,277,318	1,373,302	1,735,086	1,735,085	2,037,803	1,890,136	1,668,635	1,506,202	1,380,686	1	20,000,000
	実績発生	1,327,268	1,253,891	1,918,603	1,845,225	1,866,128	1,526,832	0	0	0	0	0	9,737,947
進行基準原価	予算発生	909,000	865,000	930,000	1,175,000	1,175,000	1,380,000	1,280,000	1,130,000	1,020,000	935,000	1	13,544,000
	実績発生	1,070,000	1,010,000	1,055,000	1,285,000	1,355,000	1,440,000	0	0	0	0	0	7,215,000
進行基準粗利	予算発生	433,292	412,318	443,302	560,086	560,085	657,803	610,136	538,635	486,202	445,686		6,456,000
	実績発生	257,268	243,891	863,603	560,225	511,128	86,832	0	0	0	0	0	2,522,947
進行基準粗利率	予算発生	32%	32%	32%	32%	32%	32%	32%	32%	32%	32%		32%
	実績発生	19%	19%	45%	30%	27%	6%						26%

### (3) 工程表ファイルのコメント欄の拡張

「計画」タブ、「マルチ」タブ、「計画テンプレート」の計画（工程表）ファイルのコメント欄の最大文字数を 100 文字まで拡張しました。

### (4) 改行入力可能な項目の表示改善

#### ① 自動改行機能の追加

長い文字列が入力されたプロパティを詳細画面に表示する場合、自動改行する機能を追加しました。

#### ② トリミング機能の追加

長い文字列を含むプロパティの一覧を表示する場合に指定した文字数でトリミングする機能を追加しました。

以上

[ユーザーお問い合わせ](#)[ユーザー登録](#)[PREGARE6.0](#)[アップデート版\(H30\)](#)[リリースのご案内](#)**■PREGARE 6.0アップデート版(H30) リリースのご案内**

いつもPREGAREをご利用いただき、ありがとうございます。

このたび、2009年8月25日にPREGARE 6.0のアップデート版(H30)をリリースすることとなりましたので、ご案内申し上げます。

**1. アップデート版(H30)の変更点**

アップデート版では、次のような変更が行われました。

**●プロジェクト集計処理の改善**

単独のプログラムのプロジェクト集計処理および月締め処理の一括集計から行う複数プログラムのプロジェクト集計処理において、プログラムを構成するプロジェクトの数が非常に多いと(例:1つのプログラムを構成するプロジェクトが数百個以上)、処理速度の遅延やメモリ不足によるエラーが発生する場合がありますが、本リリースではこの問題が改善されました。これにより、メモリ不足によるエラーが解消され、集計処理が高速化しました。

**2. アップデート版(H30)の動作環境**

アップデート版の動作環境は、現在の[PREGARE6.0](#)の推奨動作環境(下記)に準じます。

**※ PREGARE 5.0をお使いの場合、変更の必要はありません。**

OS : RedHat Enterprise Linux 5 server

※現在、RedHat Enterprise Linux V.3をお使いの場合は、ご相談ください。

RDBMS: PostgreSQL

Java : Java SE Development Kit 6

※メール送信機能を利用する場合は、メールサーバとの連携が必要となります。

**3. バージョンアップ費用**

バージョンアップは、PREGAREの年間サポートサービスに含まれておりますので、現在、PREGARE5.0をご利用で、サポートサービスをご契約のお客様は、無償でバージョンアップしていただくことができます。また、バージョンアップ後のライセンス料金、サポートサービス料金につきましても、現在のご契約のまま、お使いいただくことができます。なお、新バージョンのインストールに際しては、別途有料のインストールサービス等もご用意しております。[「5. バージョンアップに関するサービス」](#)をご参照ください。

※保守契約を締結されていないお客様のバージョンアップにつきましては、営業担当まで[お問い合わせ](#)ください。

**4. アップデート版(H30)一式の内容**

サポートサービスをご契約のお客様には、無償で下記の アップデート版モジュールおよび PREGARE 6.0用ライセンスキー(PREGARE5.0からのアップデートの場合)をご提供致します。

**(1) アップデート版モジュール、ドキュメント**

お客様ご自身でバージョンアップを行うためのモジュール、ドキュメントをCD形式でご提供いたします。

- ・ アップデート版モジュール
- ・ バージョンアップに関するドキュメント

**(2) PREGARE 6.0ライセンスキー**

PREGARE5.0からバージョンアップされるお客様には、PREGARE 6.0ライセンスキーを「ライセンスキーのお知らせ」及びメールにてご提供致します。

※ 動作環境の変更、および、PREGARE 5.0からのデータ移行などは、お客様ご自身で行っていただくことが基本となりますが、別途有料にてデータ移行を含む「バージョンアップインストールサービス」をご提供させていただくことができます。[「5. バージョンアップに関するサービス」](#)をご参照ください。

※ バージョンアップについての制限事項、注意事項については、PREGAREアップデートガイドをご参照ください。

#### 5. バージョンアップに関するサービス

バージョンアップに関する以下の有料サービスをご用意しております。

詳細については、[お問い合わせ](#)ください。

##### (1) バージョンアップ インストールサービス

※ メールサーバとの連携は、既に社内でメールサーバが運用されていることを条件とさせていただきます。メールサーバ側の設定については、対象外とさせていただきます。

※ OSにRedHat Enterprise Linux以外をご使用のお客様の場合、OSのバージョンアップも必要となります。OSのバージョンアップサービスに関しては、お使いの環境により方法が異なりますので、別途お見積とさせていただきます。

※ PREGARE 4.0以前のバージョンからのバージョンアップサービスにつきましては、別途お見積とさせていただきます。

##### (2) バージョンアップ コンサルティングサービス

##### (3) PREGARE オンサイトトレーニング

##### (4) データ移行サービス

※ サービスに必要な実費(交通費、宿泊費、運送費など)は、別途、ご請求させていただきます。

#### 6. アップデート版(H30)のお申込方法

アップデート版をご希望のお客様は、以下の[「PREGAREバージョンアップ お申込フォーム」](#)に必要事項をご記入の上、お申込ください。

お申込のサービス内容によっては、後日、担当営業からご連絡申し上げ、スケジュールの調整をさせていただきます。

※ 現在PREGARE5.0(G39以降のバージョン)またはPREGARE6.0(H27)をご利用のお客様で、今回はバージョンアップを希望されない場合も、次回のバージョンアップを行うことは可能です。

#### 7. 旧バージョン(PREGARE 5.0以前のバージョン)へのサポート終了について

PREGARE 6.0リリースに伴い、PREGARE 5.0以前のバージョンへのサポート(無償バージョンアップ、製品保証およびQA対応)は、2010年3月末日をもちまして終了させていただきます。サポート期間終了後のバージョンアップにつきましては、別途お見積とさせていただきます。サポート期間終了後も、ライセンスキーの発行は継続して行いますので、現在ご使用されているお客様は、そのままお使いいただけます。

#### ■ PREGARE バージョンアップに関するお問い合わせ先:

マーケティング部 (担当 新川)

TEL : 03-3570-2391

FAX : 03-3570-2393

→ PREGARE ユーザーお問合せ窓口は[こちら](#)

→ 一般のお問合せ窓口は[こちら](#)

※半角のカナ文字は入力しないでください。  
※アスタリスク(\*)の付いた項目は必ず入力してください。

## PREGARE バージョンアップ お申込みフォーム

### お客様情報

\*会社名

\*郵便番号

\*都道府県

\*市区部

\*町名・番地・ビル名

部署名

\*氏名

\*氏名(ふりがな)

\*メールアドレス

ご利用のPREGAREについて(可能な範囲でご記入ください)

PREGAREバージョン  
(例) PREGARE 6.0(H27)

OS(種類、バージョン)  
(例) RedHat Enterprise  
Linux V.4

Postgreバージョン   
(例) PostgreSQL7.4.x

JAVAバージョン  
(例) Java2 SE5.0(JRE)

バージョンアップ インストールサービス(有料)について

インストールサービス

※データ移行は、インストールサービスに含まれます。フィールド定義の移行を希望される方は、下記の「その他のバージョンアップサービス(有料)について」でお申述ください。

希望する  希望しない

インストール希望日

現在、登録されているおおよその計画ファイルの数

150以下  151~400  
 401~1,000  1,001以上  
 不明

その他のバージョンアップサービス(有料)について

フィールド定義移行サービス

希望する  希望しない

コンサルティングサービス  希望する  希望しない

オンサイトトレーニング  希望する  希望しない

複数年度データ統合サービス  希望する  希望しない

その他

コメント  
(PREGAREバージョンアップに関するご質問、ご相談  
等ございましたら、ご自由  
にお書きください)

申し込む



[サイトのご利用条件について](#)

Copyright © 2006 Web I Laboratories, Inc. All Rights Reserved.